

令和元年5月

# ハンドサッカー研修会 開催申し込みについて

様々な障がいのある人が一緒に参加  
できるチームスポーツ(球技)の紹介



社会福祉法人日本肢体不自由児協会

## 令和元年度障害者スポーツ普及推進事業 「ハンドサッカー研修会」開催申し込みについて

当協会事業につきましては、平素よりご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では今年度も日本ハンドサッカー協会をはじめとする関係団体との連携のもと「重度の肢体不自由等の障害のある子どもたちのスポーツを通じた社会参加を促進」することを目的に、「超重度も含めた重度障害児の積極的な社会参加を促進させるためのバリアフリースポーツ「ハンドサッカー」普及推進を図るため、標記事業を実施する計画です。

平成27年度は石川県金沢市、宮城県仙台市、兵庫県神戸市にて、平成28年度は青森県八戸市、新潟県新潟市にて、平成29年度は岩手県盛岡市、愛知県豊田市、平成30年度は北海道札幌市、千葉県千葉市、島根県松江市にて研修会を実施し多くの反響がありました。当協会では、今後も2020東京パラリンピックムーブメントの一環として障害者スポーツを支援すべく、日本ハンドサッカー協会をはじめとする関係団体と連携し、北海道～九州・沖縄にかけて「ハンドサッカー」を全国普及ができるよう事業を推進していきたいと考えております。

**令和元年度のハンドサッカー研修会希望校を募りますので、申し込み書にご記入の上、6月20日（木）までに、FAX（03-5995-4515）にてお申し込みください。**

**なお、2～3カ所程度と考えておりますので、申し込み多数の場合には、抽選とさせていただきます。**

### 【担当】

社会福祉法人日本肢体不自由児協会  
事業推進部 吉原 芳徳  
清水 大輔

〒173-0037

東京都板橋区小茂根1-1-7

TEL03-5995-4511 FAX03-5995-4515

E-mail jigyosuishin@nishikyo.or.jp

# 令和元年度 ハンドサッカー研修会 実施要項

ハンドサッカー研修会は、東京都肢体不自由特別支援学校体育連盟及び日本ハンドサッカー協会に講師派遣を依頼し、講義と実技を行います。

- 講師が現職公務員（教諭）のため、7月又は8月での開催となります。
- 原則20名以上（児童生徒及び保護者等の参加も含む）の参加が見込まれることを条件とします。
- 学校体育館が使えることを前提とします。
- 講義ができる場所及び、プロジェクター・スクリーンを借用します。
- 体育館の備品（ボール等）も借用します。
- 児童生徒の参加も歓迎します。

## 研修会内容（例）

【講義】 ○○室 10:00～11:30

- 1 ハンドサッカー競技の紹介
- 2 ハンドサッカー競技の理念、魅力、歴史
- 3 ハンドサッカー競技の特徴
  - ・ポジションと得点、
  - ・ボール保持時間とタッチ・キャッチ
  - ・ボールの保護とシュート課題、規則上の自由度
- 4 ハンドサッカー競技規則と審判の役割

【昼食・休憩、着替え、移動】 11:30～13:00

【実技】 体育館 13:00～16:00

- 5 コート、エリアの説明
- 6 競技（試合）の進め方、反則、審判法  
参加者による試合形式の演習
- 7 競技者、当事者から
- 8 質疑応答

プログラムは例です。

参加者の実態や希望により実技を増やすことなど開催が確定しましたらご担当の先生と打ち合わせをし内容を検討します。

費用は一切かかりません。

（体育館等の使用料（電気代等も含む）が発生する場合には負担します）

地方の開催も可能です。

希望日が絞り込めない場合はご相談ください。